

AirSentry® II

多点式AMCモニタリングシステム

Utilizes sensitive and responsive ion mobility spectrometry to detect and characterize airborne molecular contamination from multiple locations within a cleanroom.

Without measurement there is no control

クリーンルーム大気中の分子状汚染物質 (AMC: Airborne Molecular Contaminant) は、電子デバイスや製造装置の性能に影響を及ぼし、歩留ロスや劣化の原因になります。適切なモニタリングが、迅速で的確なAMC汚染対策の実施につながります。

イオンモビリティスペクトロメトリ (IMS) による多点測定が可能な AirSentry II 多点式AMCモニタリングシステムは、クリーンルーム内に設定した複数の測定ポイントからサンプル空気を順次集め、1台ないし3台のIMSアナライザでAMCを順次測定します。

システムに付属するPCには、測定結果を表示したり、アラームの状態や各種レポートを閲覧したり、レシピを作成するためのソフトウェアがプリインストールされています。サンプリングと測定は、レシピに基づいて自動的に実行されます。

測定対象のAMC (塩化物、総合酸、アミン、またはアンモニア) に応じて、最大で3台のIMSアナライザを搭載することができます。対応可能な測定ポイントが16か所までのシステムと、30か所までのシステムがあります。



**PARTICLE
MEASURING
SYSTEMS®**

a spectris company



BENEFITS

- IMSアナライザの AirSentry II AMCモニター を用いた高感度測定
- 最大30か所をモニタリング
- 米国国立標準技術研究所 (NIST) トレーサブルの校正基準採用

FEATURES

- クリーンルーム内のアンモニア、総合アミン、総合酸、塩化物の多点モニタリングが可能
- 多点モニタリングによる迅速なケミカル汚染対策が可能
- 測定ポイントあたりのイニシャルコストとランニングコストを下げることが可能

APPLICATIONS

- クリーンルームおよびプロセス装置内の多点モニタリング
- エッチングプロセスエリアでの多点モニタリング
- リソグラフィプロセスエリアでの多点モニタリング

AirSentry® II

多点式AMCモニタリングシステム

仕様

測定ポイントのオプション	最大16 または 最大30
測定対象のオプション	アンモニア、総合アミン、総合酸、塩化物
測定濃度範囲	0 - 50 ppb _v
最大サンプルチューブ長	75 m
最低検出レベル (LDL 3σ)	アンモニア、総合アミン、総合酸=0.2 ppb _v 塩化物=0.5 ppb _v
電源	120 VAC 又は 230 VAC ±10%
CDA	流量 : 10 LPM 圧力 : 40 ~ 200 psi 露点 : -60 °C以下 粒子 : 50µm 以上の粒子がないこと, 炭化水素が含まれていないこと
バキューム圧	< 33 kPa (absolute)
重量	136 kg
寸法 (H x W x L)	117 x 58 x 76 cm
通信	Ethernet (OPC)
動作温度	15 ~ 30 °C
湿度	10 ~ 85%、結露なきこと
保管温度	-40 ~ 70 °C

PMS Japan

PMS日本支社

(スペクトリス株式会社 PMS事業部)

〒210-0024

神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進町ビル4F

Tel: 044 589 3498

Fax: 044 245 5000

Email: pmsjapan@pmeasuring.com

サービスセンター (校正・修理)

Tel: 044 589 3418

Email: SVCpmsjapan@pmeasuring.com

www.pmeasuring.com/jp/



AirSentry®はParticle Measuring Systems, Inc.の登録商標です。
その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。
記載されている仕様は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。
© 2018 Particle Measuring Systems, Inc. All rights reserved.

2021.08